

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: エコタウン課

担当名: 企画担当

内線: 3186

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B18	展開エコタウン推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令				戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
						分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>エコタウンプロジェクトを他市町村に水平展開する。新(展開)エコタウンとして新たにモデル市町村を募集し選定を行う。</p> <p>あわせて、既存住宅のスマートハウス化を集中的に進めるため「重点実施街区」を設定する。</p> <p>また、今後本格的な普及が予想される家庭用蓄電池の普及を図るため実証方法を検討する。</p> <p>補助件数が見込みを下回ったことによる減額 経費節減による減額 (1) 展開エコタウン推進事業費 65,304千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>新(展開)エコタウンを選定するとともに、「重点実施街区」を設定し既存住宅のスマートハウス化を進める。</p> <p>ア 新(展開)エコタウン選定・ポテンシャル調査 8,430千円</p> <p>イ 「重点実施街区」スマートハウス化補助 新(展開)エコタウンの「重点実施街区」における太陽光発電や省エネ改修等に関する可能性調査を実施する。 92,000千円 27,000千円</p> <p>太陽光発電の設置や省エネリフォーム等により、住宅の創エネ・省エネに取り組む住民に対して補助を行う。 太陽光発電 上限200千円×150件×2か所=60,000千円 10,000千円(県1/10) 省エネ改修 上限100千円×150件×2か所=30,000千円 15,000千円(県1/10) 省エネ家電買換え 上限10千円×100件×2か所=2,000千円(県1/10)</p> <p>ウ 地域の特性を生かしたモデル市町村の取組支援 40,000千円</p> <p>新(展開)エコタウン市町村が取り組む創エネ・省エネ・蓄エネ等に関する取組に対して補助を実施する。</p> <p>エ 蓄電池普及スキーム調整、普及啓発経費、事務費(旅費等) 5,292千円 4,988千円</p> <p>「重点実施街区」で蓄電池実証・普及スキームを構築するため企業と調整、普及啓発イベント等を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>平成27年度 新(展開)エコタウン・新「重点実施街区」選定、太陽光発電設置、スマートハウス化促進 平成28年度 太陽光発電設置、スマートハウス化促進 平成29年度 展開エコタウン成果取りまとめ・発信</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 創エネ・省エネ対策の促進により既成市街地における使用エネルギーを削減 <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 新(展開)エコタウン市や自治会などと連携し、住民のニーズをもとに事業推進を図る。 技術・ノウハウを持った民間事業者の主体的な参画により、プロジェクトの推進を加速させる。 <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 補助件数が見込みを下回ったことによる減額 65,000千円</p> <p>イ 経費節減による減額 304千円</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>ア、エ (県10/10)</p> <p>イ (県1/10)市町村1/10・住民8/10 (県1/10)・住民9/10</p> <p>ウ (県1/2)市町村1/2</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×5人=47,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	65,304							65,304	80,418
現計額	145,722							145,722	